

平成 30 年度 学校全体で育成する資質・能力のルーブリック

校番 92 広島県立尾道商業 高等学校

尺度	レベル 1	レベル 2	レベル 3	レベル 4
コミュニケーション力	相手の意見を理解し、自分の意見を伝えようとしている。	相手の意見を理解し、自分の意見を伝えることができる。	相手の意見を理解し、聞き手のことを考えながら自分の意見を伝えることができる。	相手の意見を尊重して聞き、十分に理解し、聞き手のことを考えながら自分の意見を伝え、自分の意見と異なる相手との相互理解を得ることができる。
協働力	所属する集団において、自己の役割を自覚し、集団として目指す目標を協力して達成することの重要性を認識しようとしている。	所属する集団において、自己の役割を自覚し、集団として目指す目標を協力して達成することの重要性を認識している。	所属する集団において、集団における自己の役割と責任を自覚し、他の構成員と連携を図りながら、集団として目指す目標を達成するために取り組んでいる。	所属する集団において、集団における自己の役割と責任を自覚し、他の構成員と連携を図りながら、集団として目指す目標を達成するために取り組み、所属集団内の信頼関係を高めることができる。
企画設計力	自分の現在の状況を見つめ、目標を設定したり、目標達成のために努力しようとしている。	自分の現在の状況を見つめ、目標を設定し、目標達成のために努力することができる。	自分の現在の状況を理解し、課題を発見したり目標を設定したりして、課題解決や目標達成のために企画を立て、計画的に実行することができる。	自分を含め、所属集団の現在の状況を理解し、将来を見通した課題を発見したり目標を設定したりして、課題解決や目標達成のために企画を立て、計画的に実行することが

別紙様式 1

				できる。
思考力, 判断力	必要な情報を選択し, 問題点を明確化し, 比較判断して解決策を提示する一連の努力をしようとしている。	必要な情報を選択し, 問題点を明確化し, 比較判断して解決策を提示する一連の努力ができる。	必要な情報を選択し, 問題点を明確化し, 比較判断して解決策を提示することができる。	必要な情報を的確に選択し, 知識や経験を構造化して, 問題点を明確化し, 証拠に基づいて論理的に判断し, 解決策を検証することができる。
表現力	自分の感情・思考などを把握し, それを伝達しようとしている。	自分の感情・思考などを把握し, それを伝達することができる。	自分の感情・思考などを捉えて, 相手に説明することができる。	自分の感情・思考を捉えて, 相手に説明することができる。さらに課題について, 構想を立てて実践し, 評価・改善することができる。
創造力	目の前の課題に対して, これまでの経験や知識から, 自分なりの答えや方法を導き出そうとしている。	目の前の課題に対して, これまでの経験や知識から, 自分なりの答えや方法を導き出すことができる。	目の前の課題に対して, これまでの経験や知識, 情報を活用しながら, 自分なりの答えや方法を複数導き出し, 最適な方法を選択することができる。	目の前の課題に対して, これまでの経験や知識, 情報を活用しながら, 自分なりの答えや方法を導き出すことができる。さらに, 他者に自分の考えを紹介したり, 意見を交換しながら, 新しい答えを導き出すことができる。
リーダーシップ力	立場上果たすことが期待されている任務や義務に取り組み, 実行しようとしている。	立場上果たすことが期待されている任務や義務に取り組み, 実行することができる。	立場上果たすことが期待されている任務や義務に取り組み, 実行することができる。さらに, その実現に向けてメ	立場上果たすことが期待されている任務や義務を, 自己の能力を考慮に入れながら, 将来の計画や企画が達成できる

別紙様式 1

			メンバーのモチベーションを高め、励まし支え合い、問題解決しようとする事ができる。	見通しを持って、着実に取り組み、実行することができる。さらに、組織・集団において、その実現に向けてメンバーのモチベーションを高め、励まし支え合い、問題解決ができる。
自己コントロール力	自分で意思決定を下し自己の感情、行動を制御して、物事を遂行しようとしている。	自分で意思決定を下し自己の感情、行動を制御して、物事を遂行するととができる。	誘惑や衝動が生じても、自己の感情や行動を制御するとともに、自己の置かれた環境を判断し、自己の目標や計画等に即して取り組むことができる。	誘惑や衝動が生じても、自己の感情や行動を制御するとともに、自己の置かれた環境を判断し、合目的に習得活用探究することができる。さらに、自己の目標や計画等に即して、自発的かつ合目的に自己の行動を制御して粘り強く取り組むことができる。
学び方	自分自身の能力を認識し、学習方法等を改善しようとしている。	自分自身の能力を認識し、学習方法等を改善することができる。	自己の思考や行動を客観視し、自分自身の能力を認識し、効果的効率的に学習方法等を改善し、実行することができる。	自己の思考や行動を客観視し、自分自身の能力を的確に認識し、効果的効率的に学習方法等を改善し、実行することができる。
時間管理力	目標や目的にもとづいてスケジュールを立てようとし	目標や目的にもとづいてスケジュールを立てることが	目標や目的にもとづいてスケジュールを立て、効果的な時	目標や目的にもとづいてスケジュールを立て、優先順位を

別紙様式 1

	ている。	できる。	間運用をすることができる。	考慮に入れて、効果的で効率的な時間運用をすることができる。
数的処理力	状況や場面を理解し、目的や条件に合うように数量の演算や処理をしようとしている。	状況や場面を理解し、目的や条件に合うように数量の演算や処理をすることができる。	状況や場面を理解し、数や量のもつ意味を考えることができる。また、目的や条件に合った分析方法や演算方法を考えて、数量の演算や処理をすることができる。	状況や場面を理解し、数や量のもつ意味を正確にとらえることができる。さらに、目的や条件に合った最適の分析方法や演算方法を考えて、効率的に数量の演算や処理をすることができる。
読解力	文章や視覚的に表された資料について、意味を理解しようとしている。	文章や視覚的に表された資料について、意味を理解することができる。	文章や視覚的に表された資料について、書かれた情報を理解した上で、情報から推論して意味を理解することができる。	文章や視覚的に表された資料について、書かれた情報を理解した上で、情報から推論して意味を理解することができる。また、広く学校内外の様々な状況に関連付けて、意味を理解することができる。
情報リテラシー	課題や目的に応じて、インターネットや新聞などの情報手段を適切に活用しようとしている。	課題や目的に応じて、インターネットや新聞などの情報手段を適切に活用することができる。	課題や目的に応じて、インターネットや新聞などの情報手段を適切に活用し、必要な情報を主体的に収集し、整理することができる。	課題や目的に応じて、インターネットや新聞などの情報手段を適切に活用し、情報を批判的かつ適切に評価し、必要な情報を主体的に収集し、整理することができる。

別紙様式 1

健康管理能力	自分の健康状態を把握し食事、休養、運動の視点から対処法を考えて、健康を維持増強しようとしている。	自分の健康状態を把握し食事、休養、運動の視点から対処法を考えて、健康を維持増強することができる。	自分の健康状態や環境を把握し食事、休養、運動の視点から対処法を考えて、心身のバランスを考えて健康を維持増強することができる。	自分の健康状態や環境を的確に把握し、食事、休養、運動の視点から、適切で効果的な対処法等を考えて実行するとともに、身体的・精神的・社会的に健康を維持増強することができる。
--------	--	--	--	--

※「資質・能力①」、「資質・能力②」、「資質・能力③」には、具体的な資質・能力を記入すること。

※必要に応じて、表の行を増やすこと。